

臨時レポート

米国株大幅下落 NYダウは1,800ドル超の下落

新型コロナウイルス感染第2波への警戒感から売りが先行

- ▶ 11日のNYダウは前日比1,861ドル安(-6.9%)。ナスダック総合指数も前日比5%を超える下落。
- ▶ 感染第2波が到来し再びロックダウンが行われる事態となれば、2番底を探る動きも想定される。一方、経済活動が継続され景気の回復基調入りが確認できれば、史上最高値の更新をうかがう動きも。

～NYダウは過去4番目の下げ幅～

- 11日の米国株は大幅に下落しました。前日のFOMC(米連邦公開市場委員会)でパウエル議長が雇用の回復に慎重な見方を示したことなどから、投資家の景気先行きに対する楽観的な見方が後退したことが下落の要因と見られます。
- NYダウは前日比1,861.82ドル安の25,128.17ドル(同-6.9%)、ナスダック総合指数は同527.62ポイント安の9,492.73ポイント(同 -5.3%)で取引を終えました。NYダウの下げ幅は一時1,900ドルを超え、終値ベースでも過去4番目の大きさでした。(図表1)

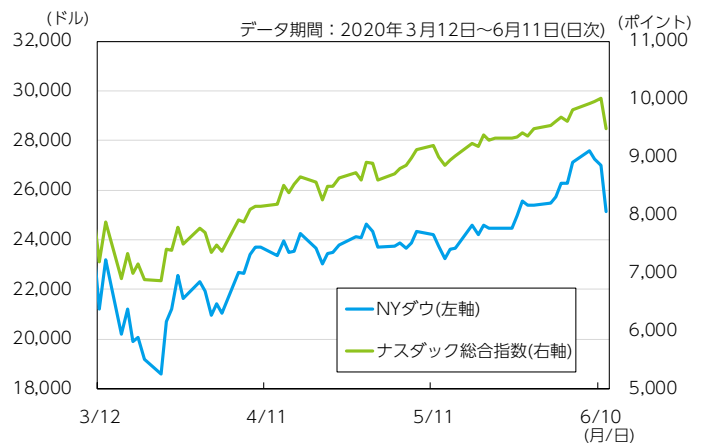
～VIX指数はロックダウン開始時の水準～

- 恐怖指数と称されるVIX指数(株価指数オプション取引の価格変動度合を元に算出される指数)は、40台まで上昇しており、3月11日米国政府が欧州からの渡航制限措置を発表した頃の水準となっています。投資家のリスク回避姿勢が急速に強まったことが想定されます(図表2)。
- また、5月1日よりロックダウンが解除され経済活動が再開されたテキサス州では、6月10日の1日あたりの新規感染者数が2,500人を超え、過去最多となりました。その他一部の州でも感染者数が増加しており、感染第2波の到来による経済活動の再停滞を懸念する声が上がっています(図表3)。

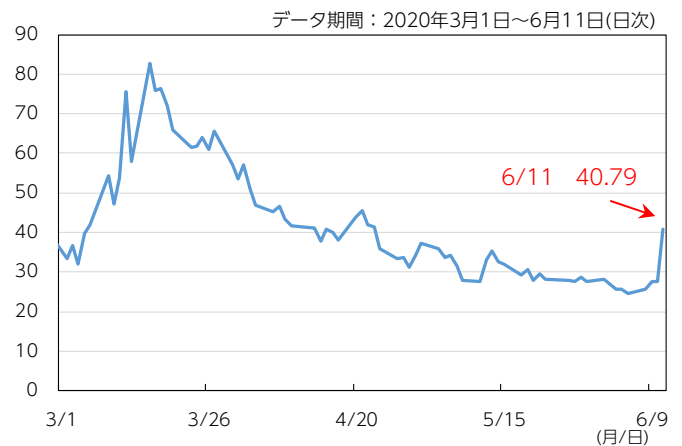
～当面は不安定な値動きか～

- 感染状況や経済の回復状況を睨みながら、米国株は当面は不安定な動きを続けるものと思われます。ムニューシン米財務長官も「(感染第2波が到来しても)経済を再び止めることはできない」と述べていること等から、可能性は低いものの、再びロックダウンが行われる事態となれば、2番底を探る動きになることも考えられます。一方、経済活動が継続され、景気の回復基調入りを示す経済指標が増加する場合には、投資家心理が改善し、金融緩和によるカネ余り等を背景に米国株は再び史上最高値の更新をうかがう動きになることも想定されます。

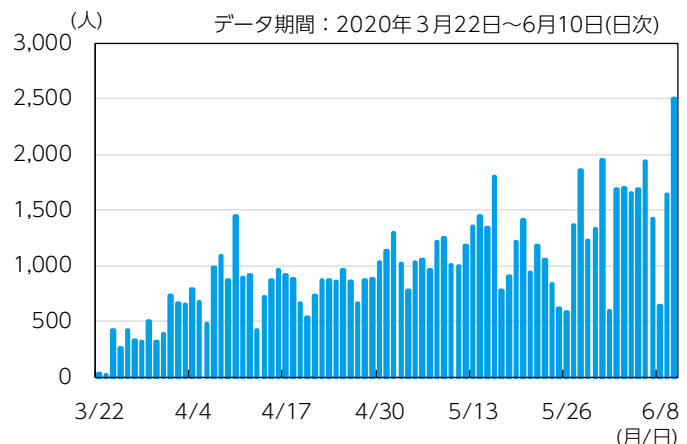
図表1：NYダウとナスダック総合指数



図表2：VIX指数の推移



図表3：テキサス州の1日あたり新規感染者数



出所) 図表1～2はブルームバーグ、図表3はテキサス州保健局のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>